



# 第40号

平成21年7月21日発行

田園に現れた大型クレーン。兵庫医大篠山病院新病棟は来春完成予定。

## [特集] 一問一答を導入

6月議会 12人の一般質問……………2

## 議会の動き

審議した主な議案……………8

委員会活動報告等……………9

出張! 議会だより報告……………10

# ささやま 市議会だより

# 市政を問う

6月定例会で12人が登壇、篠山再生に向けた市政を問いました。



「特集」

「問」

「答を導入」

## 一般質問の目的と効果

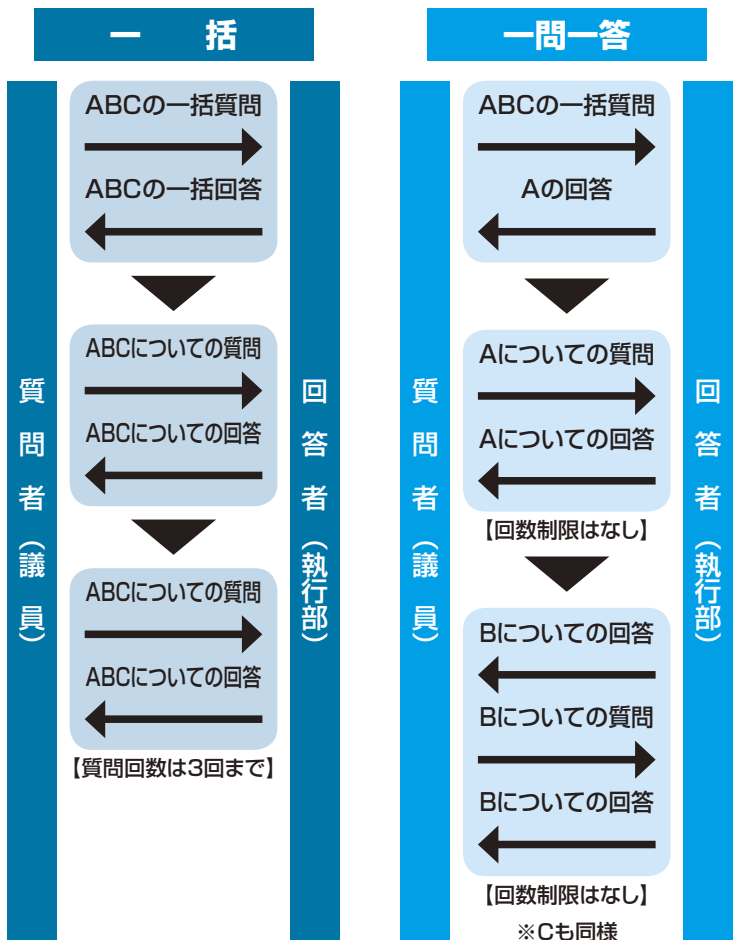
一般質問とは、定例会において市政全般にわたって執行機関(市長・教育長等)に対し質問を行い、見解などを求めることです。会派を代表して質問する「代表質問」(質問のみ40分以内)と、議員個人の立場で質問する「個人質問」(質問のみ30分以内)があります。

これは、単に執行機関の所信を正す、事実関係を明らかにするだけでなく、執行機関の政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にさせます。また、その結果として、現行の政策変更や是正、さらには新規の政策をさせるなどの目的と効果があります。

## 一問一答で議論深まる

昨年に設置した議会のあり方研究会では、開か

〈一括方式及び一問一答方式の流れ〉



れた議会づくりに向けた取り組みを検討してきました。その中で、近年、多くの自治体で取り入れられている一般質問での一問一答方式の導入について、研究を重ねてきました。

従来の「一括方式」では、数項目の質問事項を一括して行い、答弁を聞き、その答弁のうちの何点かに理解できないものがあった場合、制限内で質問(3回まで)を行うこと

ができましたが、それぞれの案件に対する焦点が不明瞭なまま質問を終えることもありました。これを解消するために、案件に対する疑問点をひとつずつ取り上げ、納得いくまで質問、答弁を繰り返す「一問一答方式」を導入し、質問者がこの2つの方式から定例会ごとに選択することとしました。

今回の定例会では、12人の質問者のうち8人が一問一答方式を選択し、

質問を行い、傍聴された方からは、「質疑のやりとりが分かりやすくなりました」との評価もいただきました。初めての取り組みでもあり、今後も市民の負託に応える議会の役割を果たすため、引き続き議会の一層の活性化に取り組んでいきます。

市民の皆様は傍聴をお待ちしております。(定例会の日程は最終ページを参照)

**■行財政改革について**

- 人事管理の全般を問う……………林 茂 6
- 次期総合計画の策定方法について……………渡辺 拓道 6

**■人口増加対策について**

- 人口増加・定住促進対策について……………恒田 正美 5

**■環境政策について**

- 脱温暖化への取り組みについて……………河南 克典 4
- 学校版ISO制度導入について……………河南 克典 4

**■市民生活について**

- 地上デジタル放送について……………大上 磯松 4
- 平和施策について……………前田えり子 6
- 緊急経済政策について……………森本 富夫 7

**■保健福祉について**

- 救急医療の整備等について……………奥土居帥心 3
- ヘリポートの整備について……………隅田 雅春 3
- 女性の健康支援・がん対策について……………園田 依子 5
- 新型インフルエンザ対策について……………渡辺 拓道 6

**■農業政策について**

- 篠山市の農業政策について……………西田 直勝 4
- 農地法改定案について……………前田えり子 6

**■学校教育について**

- 校庭の「鳥取方式」の芝生化について……………園田 依子 5
- 八上小学校講堂改修の前倒しを……………堀毛 隆宏 5
- 学校耐震診断の公表等について……………堀毛 隆宏 5
- 国旗・国歌への考え方について……………森本 富夫 7

個人質問

**奥土居帥心**

**救急医療の整備と兵庫医科大学篠山病院に対する補助金について**

**問** 救急医療に対する補助金9,000万円の配分方法は、患者の症状に関わらず、救急車の受け入れ実績による分配になっているが、重症・中等症・軽傷など患者の状態に対して、配分率を変えて実績配分してはどうか。また、軽症患者の救急車利用が全体の5割弱までになっていることに対して、策を講じる必要があることから、市民に対する救急車の利用マナーを呼び掛けてはどうか。

**答** 現在の分配方法は、「篠山輪番体制」を兵庫医大篠山病院・岡本病院・にしき記念病院の3病院に合意をいただき、一定の救急体制が整うことが前提となっており、救急件数の受け入れにより交付を行っているが、各病院の状況ならびに医師数から考えると、現時点で最善の方策と考える。救急要請に基づき、現場到着後患者を見る中で、軽症と思われる事案も多くあるが、目に見えない中で、重病患者である場合もあり、救急搬送しなればならない事案もある。また、軽症者の搬送増加は、重傷者など緊急搬送時に支障をきたす恐れがあるとともに、救急を受ける医師にも大きな負担につながるから、救急車の利用にかかる市民への周知を進めていきたい。

**■その他質問事項**

「市名変更について」「株式会社夢こんだの経営改善計画について」



**隅田雅春**

**ヘリポートの整備について**

**問** 政府は全国にドクターヘリの整備を進めており、県も神戸市と連携し3機のヘリを確保している。本市の現状はヘリ要請後、神戸から15分まで到着できるが、砂埃が立たないよう、署員一丸で行う放水作業が必要である。ヘリが速やかに運行できる整備が必要と考えるがどうか。

**答** 現在ヘリポートは消防訓練場を使用しているが、周辺には、新築住宅も増えてきており、将来、住宅が建設されると離着陸時の騒音や風害が問題となりヘリポートとして使用できなくなることも想定される。そのため現有施設で、設営準備にあまり人手を必要としない基準を満たす場所を検討した結果、篠山スポーツセンターホッケー場、散水は必要だが散水施設が短い時間で準備ができる西紀運動公園ホッケー場の2箇所を臨時離着陸場の適地として申請調整を行う予定である。

**■その他質問事項**

「太陽光パネル設置推進について」



ヘリポートとして利用されている消防訓練場

個人質問

河南克典

1. 脱温暖化への取り組みについて  
2. 学校版ISO制度導入について

問1 ①脱温暖化を身近なものとし、環境家計簿の普及啓発を図り、取り組みの推進が必要でないか。②民間、NPO等が「菜の花プロジェクト」の取り組みがされている。環境循環型社会に向け、こうした取り組みに参画すると同時に、市民に広く啓発が必要ではないか。

答1 ①二酸化炭素排出量を削減するには、市民一人ひとりが生活スタイルを見直し、自主的な取り組みが重要である。「エコチェックカレンダー」を活用するとともにホームページなどでもチェック表を掲載し取り組みんでいる。②他市では、行政が関わっている事例もある。これからの活動の対し、どのような関わりができるか検討をはじめている。

問2 市内各学校で地域性を活かした特徴のある



環境教育も必要であるが、ごみ減量・節水・節電等の各学校間で共通の課題を設定し、生徒・児童が全員で取り組み、達成度により学校版ISOのような認証を付与し、目に見える形にすることが必要ではないか。

答2 「教育パワーアップ事業」の中で「学校版環境ISO」に取り組み学校を指定していきたいと考えている。各学校へさまざまな情報提供に努めたいと考える。

大上磯松

地上デジタル放送に向けての現況と今後の方針について

問 地上デジタル放送に向けて、市内における自主共聴組合施設37箇所の改修状況およびギャップファイラー方式での改修における補助対策を問う。また、共聴組合を維持するには経費費がかかり、直接受信できる地域とは費用面で格差が生じる。この際、組合を解散しe光テレビに加入する事も考えられるが、その場合の費用面における補助等、格差是正の政策を問う。

答 自主共聴施設については、有線・無線を問わず、1戸あたり7,000円の自己負担となる助成制度を設け、準備の整った組合から地上デジタル化への対応に取り組んでいる。また、共聴組合を廃止してe光テレビに加入する場合、現状程度のチャンネル数の受信を希望するならば、通常よりも低額のサービス

が提供されるようになった。それにより7チャンネルで初期費用を含め20年間の平均月額が1,225円となる契約が可能となっている。テレビは必要不可欠な情報入手手段であると考えており、難視聴地域については補助事業を活用し、少しでも少ない負担で視聴できるように条件整備を図っているところである。



問 国の農業施策は国民の命を堅持する最大の国策であるが、政策は不安定であり、一都市だけの農業改革には限界がある。市長の現行農業政策に対する見解を問う。①生産調整(減反)政策に対する弊害、評価はどうか。②専業農業の抱える課題は何か。利益を生む経営形態はあるのか。③篠山市アグリプラン21では何を具体的に見直すのか。

答 ①減反政策の弊害は、保全管理などの不作付が増加したことにある。一方、評価については、篠山市の特産作物である丹波黒大豆の作付けが拡大し特産物の振興が図れたことにある。②認定農業者(平成20年度末・39経営体)の課題は、昨年の燃料高騰、設備投資

西田直勝

農都宣言を基調とした篠山市の農業政策について

に伴い重い経済的負担、および農作業受託地が分散していることが挙げられる。今後は地域における担い手の明確化や集落営農の組織化を基本として支援を行いたい。③基本理念である「土、自然、いのち、連携」のもと、「担い手対策」、「鳥獣害対策」、「特産物対策」、「土づくり対策」を緊急重点対策としている。



個人質問

恒田正美

人口増加・定住促進に向けた対策について

問 平成19年度を基礎数値とすると平成32年には約6,000人減少し、その後も人口減少が続く。過疎化が進む周辺地域には行政による住宅供給対策が必要であると。同時に、今後のまちづくり協議会の取り組みや学校適正配置等にも関係することでもあり、慎重かつ緊急に取り組むべき施策である。今の住宅マスタープランの進捗状況・空き家等のストック資産の有効活用状況を問う。

答 過疎化が進む周辺地域への住宅供給については、人口増加・定住促進の一環として、北部地域のこしお団地、東部地域の福住本陣団地を建設し、重点的な住宅供給に努めてきた。今後は次期篠山市総合計画における将来人口予測との整合を図り、人口バランスを考慮し、次期住宅マスタープランにより住宅需要を



平成17年に建設された福住本陣団地

園田依子

1. 校庭の「鳥取方式」の芝生化について  
2. 女性の健康支援・がん対策について

問1 維持管理が容易である鳥取方式と呼ばれる芝生化が全国的に普及拡大している。子どもたちと与える癒しの効果は大きく、教育的な観点からもスポーツや外遊びの活性化が期待される。また、太陽熱を吸収する等、ヒートアイランド現象の緩和につながるが、本市の取り組みについて問う。

問2 女性特有のがん患者が年々増えている。国は平成23年度までにがん検診の受診率を50%以上にする目標を定めている。市の今後の取り組みを問う。



芝生が取り入れられた篠山養護学校校庭

堀毛隆宏

1. 八上小学校講堂改修の前倒しを  
2. 学校耐震診断の公表等について

問1 平成21年10月30日に、八上小学校において人権教育研修会が予定され、阪神・丹波地域から200を超える各学校の代表者が来校される。講堂は昭和29年の建築で歴史はあるが故に老朽化も進み、雨漏りや壁のはがれも目立つ。この機会に耐震補強工事を前倒しできないか。

問2 地震防災対策特別措置法で耐震診断の公表が義務付けられた。市のホームページでリアルタイムな情報公開が必要ではないのか。



改修が予定される八上小学校講堂

個人質問

前田えり子  
1. 「農都宣言」と農地法改定案について  
2. 平和施策について

問1 市の農業施策に照らし改訂案をどう思うか。

答1 農地の無秩序な開発を抑制し、耕作放棄地の解消にも役立つものと認識しており、「地域の農地は、地域で守る」ことを5名配置している流動化調査員で積極的に展開している。

問2 ①平成21年2月の「篠山市非核平和都市宣言」を機に、新たに具体化された取り組みは。②憲法「改正」の動きや核兵器をめぐる問題が大きくなっているが、今後の平和施策を問う。

答2 ①今年の取り組みとしては8月6日、9日の原爆投下、そして15日の終戦日には、犠牲になられた多くの人々の慰霊とともに恒久平和を祈念して1分間の黙祷を捧げ、国旗・市旗の反旗掲揚を行う。また、平成20年12月に「世界人権宣言」



が60周年を迎えたが、人権施策とも連携させながら具体的な取り組みを検討していく。②過日の北朝鮮での核実験に対して、県内阪神各市町と連携しながら、抗議文を送ったところである。戦争における唯一の被爆国である我が国の悲惨な経緯を、今後二度と起こさずにはならないという強い信念を市として持ち続けながら、全世界に発信していく。

林 茂  
人事管理の全般を問う

問 ①人事評価(職員)の能力、適正、実績の査定) ②能力向上のための教育(研修等の現状と今後の方策) ③専門職と一般職の割合、ローテーション及び養成 ④職員のヤル気を引き出す方策 ⑤職員数目標450人の根拠 ⑥任用職員、嘱託職員の実績評価と能力給の導入 ⑦同一労働・同一賃金の原則と職員と非職員の格差 ⑧その他全般の改善策

答 ①評価は人材育成を基本目標とし、給与、昇任への反映は今後の検討課題である。②従来の研修に加え、今後はさらに自主研修制度を設置し能力向上に努める。③専門職は職員全体の4分の1を占める。専門職の担当部門、一般事務部門への移動等により人事上の硬直化を防止していく。④適材適所の配置、プロジェクトチーム制度、職員提案制度や職員行動指



針の策定等により積極的に業務へ取り組めるようにする。⑤財政再建という観点である。⑥評価に至る努力に対し、その効果を考えると実現は難しい。⑦採用時の経緯経過もあり、労働組合と協議し調整作業を継続している。⑧自立自主的な研修の展開と能力を養成し、一方で実績が正当に評価できるような人事労務管理を行っていく。

渡辺拓道  
1. 次期総合計画の策定方法について  
2. 新型インフルエンザ対策について

問1 次期総合計画の策定方法について問う。また、計画策定の参考資料となる市民アンケートは慎重かつ適正におこなうべきと考えるがどうか。

答1 本年6月に総合計画審議会への諮問を行い、平成22年3月には基本構想原案を取りまとめいただき、同春秋に答申をいただきたいと考えている。計画素案については、部長級で構成する策定委員会、次長、課長級で構成する庁内調整会

議、主査、主事級で構成するワーキンググループの3段階の庁内組織を核として、可能な限り多くの職員が計画策定に関わる手法をとりたい。この夏に予定している市民アンケートでは、特定の回答を誘導するような設問にならないよう充分注意したい。

以降予測される第2波、第3波への課題を問う。

答2 「市感染症対策危機管理マニュアル」市新型インフルエンザ対策行動計画暫定版により迅速に対応できた。今回、不十分であった職員のマスク、消毒液、防護衣については、8週間分を備蓄することとなった。今後は、各課での課題や反省を踏まえ、県の計画とも整合させた行動計画や関連する各種マニュアルの見直しを早急に進める。

■その他質問事項  
「予算執行状況の公開について」類似した管理物件等の一元管理について



森本富夫

1. 緊急経済政策について  
2. 国旗・国歌への考え方について

問1 当初予定されていた  
なかった「地域活性化・  
経済危機対策臨時交付  
金」が交付されようとし  
ており、市内の中小企業  
者が元気になる緊急経済  
政策を早急に打ち出すべ  
きと考える。市長の考え  
を問う。

心を養うことは、学校教  
育の重要な責務であるの  
ではないか。そのことが  
政治に関心を持ち、ふる  
さと篠山を愛し、隣人を  
愛することにもつながる  
のではないかと考えるが  
教育長の考えを問う。

答1 今回の交付金はあ  
くまでも国の緊急経済対  
策であり、一過性のもの  
であるともいえる。再生  
に向けた取り組みを行っ  
ている本市にとつては、  
一般財源負担の軽減を目  
指して活用していく必要  
があると考ええる。具体  
的には、地球温暖化、少  
子高齢化、安全・安心の実  
現を目的とし、今後数年  
間に新たに実施する必要  
がある事業で幅広く検討  
を重ねて計画をまとめて  
いきたい。

答2 国旗および国歌の  
取り扱いについては、小  
中学校の学習指導要領の  
領域において、指導する  
ものとされている。定例  
校長会でも適切に行うよ  
う指導している。

問2 歴史的な背景を含  
め、さまざまな論争はあ  
るにせよ、幼少期に国歌・  
国旗を通じて国を愛する



市役所庁舎に掲揚されている国旗・市旗

審議した議案一覧(第66回臨時会・第67回定例会)

第66回臨時会

【第1日 5月26日提出分】

- 承認** 承認第1号 専決処分の承認を求めることについて  
専決第1号 篠山市税条例等の一部を改正する条例
- 承認** 承認第2号 専決処分の承認を求めることについて  
専決第2号 平成20年度篠山市一般会計補正予算(第6号)
- 原案可決** 議案第62号 篠山市職員の給与に関する条例及び篠山市職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例

第67回定例会

【第1日 6月9日提出分】

- 報告** 報告第1号 平成20年度篠山市一般会計繰越明許費繰越計算書
- 報告** 報告第2号 平成20年度篠山市後期高齢者医療特別会計繰越明許費繰越計算書
- 報告** 報告第3号 平成20年度篠山

- 市水道事業会計継続費繰越計算書
- 承認** 承認第3号 専決処分の承認を求めることについて  
専決第3号 平成21年度篠山市住宅資金特別会計補正予算(第1号)
- 原案可決** 議案第63号 篠山市知的障害者自立生活訓練ホーム条例を廃止する条例
- 原案可決** 議案第64号 篠山市まちづくり条例の一部を改正する条例
- 原案可決** 議案第65号 篠山市営改良住宅条例の一部を改正する条例
- 原案可決** 議案第66号 市道の路線認定について
- 原案可決** 議案第67号 字の区域の変更及び字の廃止について
- 原案可決** 議案第68号 篠山市知的障害者自立生活訓練ホームの指定管理者の指定期間の変更について
- 原案可決** 議案第69号 平成21年度篠山市一般会計補正予算(第1号)
- 原案可決** 議案第70号 平成21年度篠山

- 市住宅資金特別会計補正予算(第2号)
- 原案可決** 議案第71号 平成21年度篠山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- 原案可決** 議案第72号 篠山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 原案可決** 発議第2号 北朝鮮の核実験に抗議する決議

【第4日 6月26日提出分】

- 原案可決** 議案第73号 小型動力ポンプ購入契約について
- 原案可決** 議案第74号 高規格救急自動車購入契約について
- 原案可決** 議案第75号 金融機関の指定について
- 適任** 諮問第2号 人権擁護委員の推薦について
- 原案可決** 発議第3号 次期定数改善計画の実施と義務教育費国庫負担制度の2分の1復元と堅持を求める意見書

陳情・要望を受けました 平成21年3月19日～6月19日

- 建設労働者・職人の生活と仕事を守るための建設不況打開対策についての要望書  
兵庫県土建一般労働組合篠山支部長
- 建設労働者・職人の生活と仕事を守るための建設不況打開対策についての要望書  
篠山市建築協会長

- 「気候保護法(仮称)」の制定を求める意見書の提出について  
MAKE the RULE キャンペーン 兵庫代表者
- 次期定数改善計画の実施と、義務教育費国庫負担制度の2分の1復元と堅持に関する件  
兵庫県教職員組合多紀支部長

※上記の陳情・要望については、市当局へ対し、十分に検討を加えられるように申し入れを行いました。なお、「気候保護法(仮称)」の制定を求める意見書の提出については、生活経済常任委員会にて閉会中に継続審査を行います。また、次期定数改善計画の実施と、義務教育費国庫負担制度の2分の1復元と堅持に関する件については、文教厚生常任委員会でも審査の上、本会議での可決をもって関係省庁に意見書を提出しました。

## 平成21年度一 般会計補正予算 増額決まる



### 議案第69号 平成21年度篠山市一般会計補正予算(第1号)

平成21年度一般会計補正予算(第1号)では、事業精査による増減と緊急雇用対策等の国県補助事業などにより、7,008万2千円の増額補正の提案がありました。各常任委員会で審査を行い、本会議では、賛成全員で可決しました。

#### 主な事業

ふるさと帰ろう住もう運動推進事業	801万円
辰巳コミセン建設補助金	1,500万円
老人保健健康増進事業	447万円
鳥獣害対策箱わな購入費	73万円
財政調整基金積立金	1,681万円
公共施設整備基金積立金	1,548万円

## 篠山市より世界 に平和への意志 を発信



### 発議第2号 北朝鮮の核実験に抗議する決議

本市は、本年2月に非核平和都市宣言を行い、世界の恒久平和の実現と核兵器廃絶を広く訴えてきたところですが、北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)は、5月25日に国連決議や6か国協議による共同声明、さらには日朝平壤共同宣言に反して、2回目の地下核実験を強行しました。

これら北朝鮮の核実験実施に対して厳重に抗議の意を表するとともに、すべての核兵器が廃絶されるよう強く求めるための決議が、議員7名から提案されました。

本会議では、賛成全員で可決しました。

## 知的障害者自 立生活訓練 ホームを廃止



### 議案第63号 篠山市知的障害者自立生活訓練ホーム条例を廃止する条例

平成11年6月に設置した知的障害者生活訓練ホームは、在宅の知的障害者を対象に、宿泊による生活訓練を実施し、地域で自立した生活を促すため、県市それぞれ2分の1の補助金で運営してきました。しかし、昨年の9月から県は、障害者自立支援法に基づき、短期入所事業、グループホームの充実に伴い、施設利用者はこれらのサービスの移行ができることから補助金を廃止しました。市は指定管理者と協議し、経過措置が必要と判断し、平成21年3月まで運営するため、補助を行ってきましたが、一定の目的が達せられたため、本施設を廃止するものです。

文教厚生常任委員会では、「他のサービスに移行すれば保護者の負担が増えるのではないか」「特定の利用者でなく、広く利用できないか」などの質疑がありましたが、一定の目的は達せられたとの利用者の思いを確認した後、賛成全員で可決しました。また、委員会として市内の知的障害者が家庭や地域で自立に向け生活できるよう、市として体制整備の充実に努めるよう付帯決議をしました。

本会議では、賛成全員で可決しました。

## 1級職員等の給 与を減額



### 議案第62号 篠山市職員の給与に関する条例及び篠山市職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告により、国家公務員の6月期末手当等0.2ヵ月減額することを受け、本市の1級職員、4,5級の指導主事、そして臨時的任用職員についても同様の減額実施を行うものです。なお、医師職を除くその他の職員については、昨年の10月から給与の10%削減を実施しており、今回の人事勧告以上の削減額となっていることから、今回の提案からは除かれています。

本会議では、「収入の低い1級職員や臨時的職員の給与を削減してまで、人事院勧告に従う必要があるのか」などの質疑があり、その後、以下の討論を経て賛成多数で可決しました。

**反対討論** 「市内の所得水準からすると、全職員を対象に人事院勧告に従い削減すべきである」「給与の減額は地域経済を冷え込ませる。削減ばかりが改革ではない」

**賛成討論** 「市民感情として、前回削減の対象でなかった職員は、人事院勧告に従うべきである。しかし、それ以外の人は、人事院勧告以上の削減であり、見直しの必要はないと考える」



情報公開  
**Disclose**

**これまでの議会活動を報告します**  
(H21.4.22~7.31)

- 4月22日 「丹波杜氏顕彰碑」除幕式
- 4月23日 阪南市議会議長会定例会
- 4月24日 不来坂峠改良工事竣工感謝の集い
- 4月25日 第5期丹波地域ビジョン委員会総会
- 4月27日 兵庫県議会議長会理事会
- 4月28日 議会広報編集特別委員会  
篠山観光案内所開所式
- 4月30日 議会のあり方研究会
- 5月 7日 議会広報編集特別委員会
- 5月 9日 十市一郡戦没者追悼式
- 5月12日 兵庫県議会議長会総会  
出張！議会だより  
議会運営委員会
- 5月13日 議会運営委員会
- 5月14日 出張！議会だより
- 5月18日 議会運営委員会  
全員協議会  
議会のあり方研究会  
議会広報編集特別委員会
- 5月25日 公務災害補償組合議会臨時会
- 5月26日 第66回臨時会
- 5月27日 全国市議会議長会定期総会
- 5月29日 丹波地域政策懇話会
- 5月30日 みくまりダム竣工式
- 6月 1日 結婚相談室開所式  
善行者表彰式  
議会運営委員会
- 6月 4日 議員研修会
- 6月 9日 第67回定例会(第1日)  
議会運営委員会  
議会広報編集特別委員会  
全員協議会
- 6月11日 第67回定例会(第2日：一般質問)
- 6月12日 第67回定例会(第3日：一般質問)  
全員協議会
- 6月16日 生活経済常任委員会(条例・補正予算・陳情要  
望審査、所管事務調査)
- 6月17日 政策総務常任委員会(条例・補正予算審査)
- 6月18日 文教厚生常任委員会(条例・補正予算・陳情要  
望審査、所管事務調査)
- 6月19日 議会運営委員会  
議会のあり方研究会
- 6月26日 第67回定例会(第4日)  
全員協議会  
議会広報編集特別委員会
- 7月 2日 文教厚生常任委員会(視察研修)
- 7月 3日 文教厚生常任委員会(視察研修)
- 7月 8日 政策総務常任委員会(視察研修)  
生活経済常任委員会(視察研修)
- 7月 9日 政策総務常任委員会(視察研修)  
生活経済常任委員会(視察研修)
- 7月10日 議会運営委員会  
兵庫県議会議長会第2回監事会・理事会
- 7月14日 阪南市議会議長会定例会
- 7月16日 第68回臨時会(第1日)
- 7月17日 文教厚生常任委員会(条例・補正予算審査)  
生活経済常任委員会(条例・補正予算審査)
- 7月21日 政策総務常任委員会(条例・補正予算審査)
- 7月22日 文教厚生常任委員会(条例・補正予算審査)  
生活経済常任委員会(条例・補正予算審査)
- 7月23日 兵庫県議会議長会総会
- 7月28日 第68回臨時会(第2日)
- 7月30日 議会運営委員会(視察研修)
- 7月31日 議会運営委員会(視察研修)

※その他、各種会議への出席、個人活動、会派活動等あり。

**政策総務常任委員会**

視察先及び調査事項：

- 熊本県合志市  
「総合計画と連動した行政  
評価システム導入事業につ  
いて」
- 熊本県上益城郡山都町  
「コミュニティバス運行事業について」



**文教厚生常任委員会**

視察先及び調査事項：

- 大阪府吹田市  
「小中一貫教育の取り組みについて」、「学校適正配置の考  
え方について」
- 広島県呉市  
「小中一貫教育の取り組み  
について」、「学校適正配置  
の考え方について」、「呉の  
歴史絵本の発刊について」
- 広島県竹原市  
「町並みをいかしたまちづく  
りについて」



**生活経済常任委員会**

視察先及び調査事項：

- 岐阜県大垣市  
「市民サービスセンター及  
び総合窓口の取り組みにつ  
いて」、「環境政策の取り組  
みについて」
- 愛知県知多市  
「総合窓口の取り組みについて」



**議会運営委員会**

視察先及び調査事項：

- 大阪府大東市
- 大阪府寝屋川市
- 和歌山県有田市  
「休日議会の取り組みについて」  
「議会改革の取り組みについて」

※視察研修については、今後の市政に活用していけるように、各常任委員会において調査・研究を行っています。

**第68回篠山市議会臨時会を開催中です**

厳しい経済・雇用情勢を受けて、地域活性化と住民の安全・安心、子育て・教育環境の充実を目指した国の平成21年度第一次補正予算(「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」)を活用し、緊急経済対策として上程される補正予算等を審議するために、臨時会を開催しています。

■会期 7月16日(木)~28日(火) 13日間

※この審議結果等については、「市議会だより臨時号」にてお知らせする予定です。

# 次回の定例会は9月に開催されます

(第69回定例会予定)

本会議(第1日): 9月 8日(火)  
補正予算・条例他

本会議(第2日): 9月16日(水)  
一般質問他

本会議(第3日): 9月17日(木)  
一般質問他

本会議(第4日): 9月29日(火)  
決算認定提案 他

本会議(第5日):10月 7日(水)  
委員長報告 他

◎いずれも午前9時30分の開会予定です。



## ささやま市議会だより 第40号

平成21年7月21日発行

編集・発行

篠山市議会 広報編集特別委員会

渡辺 拓道・木戸 貞一・小林 美穂  
本荘賀寿美・恒田 正美・堀毛 隆宏

〒669-2397 兵庫県篠山市北新町4-1  
TEL (079) 552-6855

HPアドレス

<http://www.city.sasayama.hyogo.jp/>



この広報紙は再生紙と環境にやさしい大豆油インキを使用しています

# 説明責任 Accountability 出張! 議会だより報告

## 貴重なご意見ありがとうございました!!

議会広報編集特別委員会では、5月12・14日に、議会広報のあり方について広く意見を求めるために「出張!議会だより」を開催しました。初めての取り組みであり、参加者は多くありませんでしたが、有意義なご意見をいただきました。

### ■議会だよりについて

- ・写真やグラフ、見出し等を効果的に配置する等の見やすい工夫が必要ではないか。
- ・議員の苦勞話等も掲載すれば、身近な内容になるのではないか。
- 広報全般について
- ・議事録の公開が遅いので早くアップしてほしい。
- ・多忙な人も見るできるように

録画中継も行ってほしい。

### ■広告の取り組みについて

- ・広告より先に紙面の充実を図るべきではないか。
- 市民の声を直接聞く取り組みについて
- ・このような取り組みは今後も継続してほしい。
- ・アンケートを実施してはどうか。

なお、いただいたご意見については、検討の上、実施可能な項目から順次取り組んでいきます。今後も皆様のご意見をお待ちしています。



## まちなみ

「議会だよりは、『ダッシュ(DASH) 変革を恐れず勢いよく駆け出そう!』を目標に、昨年の5月から新しい構成メンバーで6回の発行を終えました。いかがでしたでしょうか?」

議会広報編集特別委員会では、「出張! 議会だより」を開催させていただいたことを契機にさらなる調査・研究・研修を重ねていきたいと考えています。市民の皆様手に取って読んでいただき、議会の動きや議員の活動等、理解を深めていただけるような内容にするためにも、正しい情報の提供に努めるとともに、わかりやすい言葉遣いと読みやすさ、文字の大きさにも配慮していきたいと考えています。あわせて広報紙面だけでなく、メディアの活用など幅広い広報活動に努めていきたいと考えています。

クリンソウの花が一段ずつ花を咲かせていくように委員一人ひとりの思いを募らせた広報紙です。これからも初心を忘れることなく、新鮮な目と新しい感覚を大切に取組んでいきます。より身近なものとなりますようご意見やご要望をお聞かせください。(本荘)

## 広告掲載を検討しています!

議会広報編集特別委員会では、議会だよりの経費削減や地域経済の活性化に寄与するため、このスペースを活用した広告掲載を検討しています。

皆様の率直なご意見を私たち委員にお聞かせ下さい。

## そうだ! 議会を見に行こう!

本会議は、傍聴できます。(28人・先着順)また、市役所本庁舎(ロビー・議場前)、各支所、市民センターのモニターにて、視聴ができます。

なお、篠山市議会のホームページでも会議中継を見ることができます。

